

- 問1 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、広島県尾道市と愛媛県今治市を結び、サイクリングロードとしても人気が高い「しまなみ海道」が含まれるルートの名称として正しいものを選択してください。 (2024年 和歌山公立入試 類似)
1. 尾道・今治ルート
 2. 児島・坂出ルート
 3. 神戸・鳴門ルート
 4. 明石海峡ルート
- 問2 中国山地と四国山地に挟まれた瀬戸内海沿岸の地域では、一年を通じて温暖で降水量が少ない気候が見られます。このような気候の特徴が生じる理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 岐阜公立入試 類似)
1. 夏の南東季節風が四国山地に、冬の北西季節風が中国山地にさえぎられ、湿った空気が入りにくいいため
 2. 夏はシベリア高気圧の影響で乾燥し、冬は太平洋を流れる寒流の影響で気温が上がりにくいいため
 3. 一年中安定した偏西風が吹くことで、季節による天候の変化や降水量の変動がほとんど起こらないため
 4. 周囲を高い山に囲まれているため、冬に日本海側から流れ込む湿った空気が大雪をもたらすため
- 問3 中国地方の各県における工業の特徴を説明した次の文のうち、統計的な傾向と一致する正しい説明はどれですか。なお、統計上、山口県は化学工業の産出額が約1兆9791億円と非常に大きく、島根県は化学工業（約333億円）や輸送用機械工業（約839億円）に比べて鉄鋼業（約1675億円）の産出額が多くなっています。 (2024年 三重公立入試 類似)
1. 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。
 2. 島根県は輸送用機械工業の産出額が中国地方で最も多く、広島県は化学工業が産業の中心となっている。
 3. 山口県は鉄鋼業の産出額が県内で最も多く、島根県は石油化学コンビナートが集中する化学工業の拠点となっている。
 4. 広島県、山口県、島根県の3県は、いずれも輸送用機械工業が県内産出額の第1位を占めている。
- 問4 瀬戸内地域の気候において、夏と冬の季節風をそれぞれ遮ることで、この地域に乾燥した風をもたらしている主な山地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 中国山地と四国山地
 2. 飛騨山脈と木曾山脈
 3. 奥羽山脈と出羽山地
 4. 鈴鹿山脈と伊吹山地
- 問5 岡山県と香川県の経済的・社会的な結びつきについて説明した文として、統計的な事実に基づいた最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。
 2. 香川県は岡山県と陸続きで隣接しているため、瀬戸大橋を経由せずとも日常的な徒歩や自転車での往来が容易であり、旅客数が周辺県の中で最大となっている。
 3. 香川県の人口は約97万人であり、これは岡山県に隣接する広島県や兵庫県よりも多いため、必然的に岡山県からの旅客流入数も最大となっている。
 4. 岡山県と香川県は海を隔てているため、旅客の移動はフェリーが中心であるが、近年の高速道路料金の値下げにより広島県を上回る交流人口を維持している。
- 問6 広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2016年 和歌山公立入試 類似)
1. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。
 2. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた社殿を持つ。
 3. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。
 4. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。
- 問7 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため
 2. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長いため
 3. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多いため
 4. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼なため
- 問8 鳥取県付近から南下し、岡山県・香川県付近を通過して愛媛県方面へと向かうルートを移動する際に観察できる、中国・四国地方の景観の移り変わりとして最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄公立入試 類似)
1. 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観
 2. リアス海岸が続く沿岸部から、巨大なカルデラをもつ火山群を越え、シラス台地の広がる平野へ続く景観
 3. 広大な干拓地から、日本有数の製鉄所が並ぶ工業地帯を通り、太平洋に面した茶畑へ続く景観
 4. 雪の多い山岳地帯から、ビニールハウスによる促成栽培が盛んな平野を通り、真珠の養殖筏が並ぶ入り江へ続く景観
- 問9 高知県では、冬から春にかけての出荷時期において、東京市場での卸売価格が高い水準にあることを利用した農業が行われています。このような、温暖な気候や施設を利用して作物の成長を早め、他の産地よりも時期をずらして出荷する栽培方法の名称はどれですか。 (2020年 奈良公立入試 類似)
1. 促成栽培
 2. 抑制栽培
 3. 近郊農業
 4. 有機農業
- 問10 香川県をはじめとする瀬戸内地方の地域では、山地に囲まれた地形の影響で年間の降水量が少なく、古くから干ばつの被害に悩まされてきました。このような気候条件のなかで、安定して稲作を行うために作られた「ため池」の役割について、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 和歌山公立入試 類似)
1. 雨の少ない時期に備えて、農業に必要な水を貯蔵する
 2. 急峻な河川の流れを利用して、農業用の電力を発電する
 3. 大規模な洪水が発生した際に、河川から溢れた水を受け止める
 4. 都市部で不足する生活用水を供給するための貯水池として活用する
- 問11 四国地方に位置する4つの県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県が2つあります。その県名と、それぞれの県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）
 2. 徳島県（徳島市）と愛媛県（松山市）
 3. 香川県（高松市）と高知県（高知市）
 4. 愛媛県（高松市）と香川県（松山市）
- 問12 西日本の地図において四国地方の西側を占め、瀬戸内海や宇和海に面した温暖な気候をいかして果樹栽培が発達し、特に「みかん」の生産で全国的に有名な県を選びなさい。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 愛媛県
 2. 和歌山県
 3. 広島県
 4. 大分県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 尾道・今治ルート	広島県と愛媛県を結ぶ「尾道・今治ルート」は、瀬戸内海の島々を橋でつないでおり、「しまなみ海道」の愛称で親しまれています。このルートは、本州四国連絡橋の中で唯一、歩行者や自転車が通行できる専用道路が並走しているのが特徴です。一方、岡山県と香川県を結ぶのは児島・坂出ルート、兵庫県と徳島県を結ぶのは神戸・鳴門ルートです。
問2	答え 1 夏の南東季節風が四国山地に、冬の北西季節風が中国山地にさえぎられ、湿った空気が入りにくい	瀬戸内海沿岸の地域は、北側を中国山地、南側を四国山地に囲まれています。夏に太平洋側から吹く湿った季節風は四国山地で、冬に日本海側から吹く湿った季節風は中国山地でそれぞれ遮られ、山を越える際に雨や雪を降らせます。その結果、瀬戸内側には乾燥した空気が流れ込むため、年間を通じて降水量が少なく温暖な気候となります。
問3	答え 1 広島県は輸送用機械工業、山口県は化学工業、島根県は鉄鋼業の産出額が、それぞれの県内で主要な位置を占めている。	中国地方の工業は県ごとに特色があり、広島県はマツダなどに代表される輸送用機械、瀬戸内工業地域に属する山口県は石油化学、島根県は古くからの「たたら製鉄」の流れを汲む特殊鋼などの鉄鋼業が、統計上の特徴として表れます。各県の主要産業を正しく把握することが重要です。
問4	答え 1 中国山地と四国山地	瀬戸内地域は、本州の中国山地と四国島の四国山地に挟まれた位置にあります。夏に南東から吹く湿った季節風は四国山地によって、冬に北西から吹く湿った季節風は中国山地によってそれぞれ遮られるため、その間に位置する瀬戸内海沿岸には雨や雪が届きにくくなります。このため、温暖で晴天の日が多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問5	答え 1 瀬戸大橋の開通によって交通の利便性が飛躍的に向上し、香川県を訪れる県外旅客のうち、隣接する岡山県からの割合が約半分に達するほど交流が活発である。	岡山県と香川県は瀬戸内海を挟んでいますが、瀬戸大橋という強力な交通インフラによって結ばれています。2019年の統計において、香川県を訪れる他都道県からの旅客のうち、岡山県からの割合が46.8%と突出している事実は、橋の存在が両県の境界を越えた一体的な生活圏や経済圏を形成していることを示しています。
問6	答え 1 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。	厳島神社は、広島県宮島にある世界文化遺産です。平安時代末期に平清盛によって、当時流行していた貴族の住宅様式である「寝殿造」を神社建築に取り入れる形で現在の規模に整えられました。潮の満ち引きという自然の条件を巧みに利用し、海上に社殿が浮かんでいるように見える独特の景観を生み出しています。
問7	答え 1 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ない	オリーブの栽培には、地中海沿岸に見られるような「乾燥した夏」と「温暖な冬」という条件が重要です。香川県を含む瀬戸内海沿岸は、季節風が山地に遮られるため年間を通じて降水量が少なく、日照時間が長いという特徴があり、オリーブの生育環境として日本国内でも最適でした。
問8	答え 1 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観	中国・四国地方を北から南へ横断する場合、まず日本海側（山陰）では鳥取砂丘に代表される海岸地形が見られます。次に中央部の瀬戸内海沿岸（瀬戸内）へ進むと、波の静かな環境を活かした石油コンビナートなどの重化学工業地帯や、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が位置しています。さらに南下した四国（南四国）の愛媛県などでは、温暖な気候と傾斜地を活かしたミカン栽培が盛んであり、ミカン畑の広がる景観が特徴です。
問9	答え 1 促成栽培	暖かい気候やビニールハウスなどを利用し、作物の生育を早めて出荷時期を前倒しする方法を促成栽培と呼びます。高知県ではこの手法を用いて、なすなどの野菜を冬から春の卸売価格が高い時期に出荷しています。これに対し、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれ、長野県の高原野菜などがその代表例です。
問10	答え 1 雨の少ない時期に備えて、農業に必要な水を貯蔵する	瀬戸内地方は北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれているため、季節風が運ぶ湿った空気が遮られ、年間を通じて降水量が少ないのが特徴です。特に水不足に弱い稲作を継続するためには、雨が降った際にその水を人工的な池に貯めておく必要がありました。これが「ため池」の主な目的であり、香川県の満濃池などはその代表例です。
問11	答え 1 愛媛県（松山市）と香川県（高松市）	四国地方では、徳島県と高知県は県名と市名が一致していますが、愛媛県は松山市、香川県は高松市が県庁所在地となっており、県名とは異なります。特に「松山市」と「高松市」は名称が似ているため、どちらの県の都市であるかを正確に把握しておくことが重要です。
問12	答え 1 愛媛県	愛媛県は四国地方の中で最も西に位置し、急傾斜地の多い地形をいかした段々畑で柑橘類の栽培が行われています。農産物の生産統計でもみかんの収穫量が多いことが大きな特徴です。広島県も瀬戸内海に面していますが、四国地方に含まれるのは